

第 37 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会 第 49 回日本内分泌学会東北地方会 プログラム

会 長 鈴木 悟
福島県立医科大学
甲状腺・内分泌センター

日 時：令和 7 年 9 月 27 日（土）

会 場：コラッセふくしま 4 階 多目的ホール A
（福島県福島市三河南町 1 番 20 号） TEL：024-525-4089

事 務 局

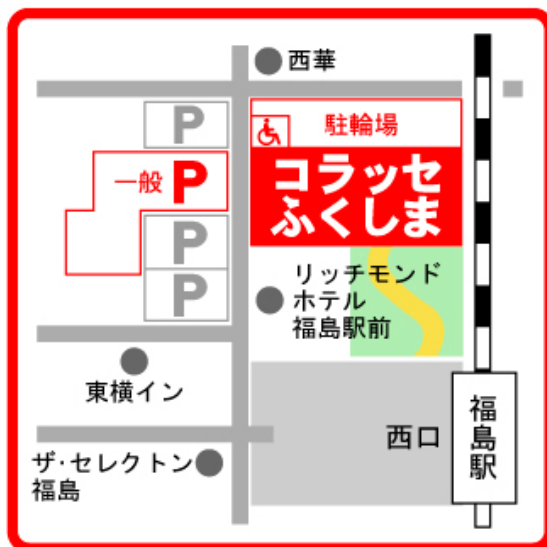
〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
放射線医学県民健康管理センター 健康調査課
電話 024-547-1245 FAX 024-547-1244
E-mail sou-ken@fmu.ac.jp

会場のご案内



コラッセふくしま 4階 多目的ホール A

(〒960-8053 福島県福島市三河南町1番20号) TEL: 024-525-4089



会場までのアクセス

- J R 福島駅（東北新幹線、東北本線、奥羽本線）
西口より徒歩3分
- 東北自動車道 福島西 I C、飯坂 I Cより車で約15分

駐車場のご案内

- コラッセふくしま有料駐車場利用可
(30分まで無料、以降30分毎100円)
※共通駐車サービス券が使用可能
- 近隣に有料駐車場（民間）あり
(30分100円～150円)

コラッセふくしま 4階 案内図



学会参加者へのご案内

<開催概要>

開催日：令和7年9月27日（土）13：00～

会場：コラッセふくしま 4階 多目的ホールA

〒960-8053 福島県福島市三河南町1番20号 TEL：024-525-4089

スケジュール		
NPO 法人東北内分泌研究会 役員会 日本内分泌学会東北支部 評議員会	12：00～12：40	(小会議室 403)
NPO 法人東北内分泌研究会 総会 日本内分泌学会東北地方 総会	12：45～13：00	(多目的ホール A)
学術講演会	一般演題 セッションⅠ	
	一般演題 セッションⅡ	
	教育講演	
	一般演題 セッションⅢ	
	特別講演(指定講演)	

<受付>

場所：コラッセふくしま 4階 小会議室 402

時間：12：30～17：45

<学会参加費>

会員 3,000 円（不課税）、非会員 3,300 円

◎ただし、学部学生（大学院生は除く）及び初期研修医は無料です。

<参加単位登録について>

■内分泌代謝科専門医（学会認定）

東北支部学術集会へのご出席で、参加単位 5 単位が付与されます。学術集会期間中、受付にて単位登録票（2 枚複写式）を発行いたします。

※My Web への反映は、会期終了後 1 か月程度かかります。

※控えは各自大切に保管してください。

※専門医カードの二次元コードは使用できません。

■内分泌代謝・糖尿病内科専門医

東北支部学術集会へのご出席で、参加単位 1 単位が付与されます。My Web には反映されませんので、参加証明書は更新時まで保管くださいますようお願いいたします。

※単位登録票での単位登録はございません。

※更新申請時に参加証のコピーをご提出いただくことで、単位の加算が可能となります。

<指定講演 聴講単位登録について>

特別講演（演者：鳴海覚志先生）は、日本内分泌学会の指定講演となります。講演会場入口にて指定講演受講証をお配りします。必要事項を記入し、退場時に「登録事務用」をご提出ください。

受付時間以外の入場は単位登録出来ません。また、途中退出された場合は無効となりますのでご注意ください。

【入場受付】開演 20 分前～開演 5 分後、【退場受付】終演～終演 10 分後

■内分泌代謝科専門医（学会認定）

指定講演の受講で、1年度につき1単位まで取得可能です。

- ・ご自分の診療科にかかわらずどの領域の指定講演を聴講しても、単位取得可能です。
- ・受講証はお名前をご記入の上、大切に保管しておいてください。
- ・My Webへの反映は会期終了後、1か月程度かかります。

■内分泌代謝・糖尿病内科専門医

指定講演の受講でそれぞれ0.5単位取得できます。更新単位として1年間に上限8単位まで取得可能です。

- ・My Webには反映されませんので、受講証は更新時まで保管くださいますようお願いいたします。

<一般演題演者の方へ>

■発表時間：講演6分、質疑応答3分 ※時間厳守をお願いいたします。

■COI 開示のお願い

発表者の皆様は、筆頭演者自身の過去3年間における発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体にかかわる利益相反状態を開示していただくようお願いいたします。発表スライドの2枚目（タイトルの後）に開示スライドを入れてください。

日本内分泌学会の利益相反(COI)について。スライド例は以下のホームページをご参照ください。

内分泌学会 HP ↓

http://www.j-endo.jp/modules/about/index.php?content_id=8

■会場で使用するPC仕様

OS : Windows 10

ソフト : Microsoft Office PowerPoint2016 以降

※PCの持ち込みはご遠慮ください。

■発表データについて

- ・USBフラッシュメモリーに保存し、PCで動作確認のうえ、ご持参ください。
- ・発表データ受付は発表の30分前までに済ませ、動作を確認してください。
- ・ウイルスチェックは必ず行ってください。

※お預かりしましたデータは会期終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<懇親会>

懇親会は開催いたしません。

学術講演 プログラム

■開会の辞■

13 : 00

福島県立医科大学 甲状腺・内分泌センター 鈴木 悟

■一般演題 I ■

13 : 05～14 : 00

座長 藤田 征弘（弘前大学医学部附属病院 内分泌代謝内科）

1. **インスリンの自律性分泌に加えて、グルコース応答性インスリン分泌も保たれたインスリノーマの1例**
 - 1) 東北医科薬科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、
 - 2) 東北医科薬科大学病院 肝胆膵外科、
 - 3) 東北医科薬科大学若林病院 糖尿病代謝・内分泌内科板坂 卓穂（いたさか たくほ）¹⁾、宗像佑一郎¹⁾、渡辺太一¹⁾、佐藤圭祐¹⁾、岩淵琴子¹⁾、氏家啓太¹⁾、丹治泰裕¹⁾、桜井博仁²⁾、中川圭²⁾、中村はな³⁾、澤田正二郎¹⁾
2. **脳死膵腎同時移植とグラフト喪失を経るも、妊娠し生児が得られた1型糖尿病の1例**
 - 1) 東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、
 - 2) 東北大学病院 産科、
 - 3) 東北大学大学院医学系研究科 腎臓内科学分野、
 - 4) 東北大学病院 総合外科高橋 圭（たかはし けい）¹⁾、駒村寛¹⁾、清家準朗¹⁾、黒澤聡子¹⁾、岩間憲之²⁾、秋保真穂³⁾、戸子台和哲⁴⁾、小川沙八佳¹⁾、柳田純子²⁾、岡本好司³⁾、富山晴太郎¹⁾、高橋司²⁾、宮崎真理子³⁾、佐藤俊宏¹⁾、遠藤彰¹⁾、浅井洋一郎¹⁾、金子慶三¹⁾、今井淳太¹⁾、亀井尚⁴⁾、田中哲洋³⁾、齋藤昌利²⁾、片桐秀樹¹⁾
3. **甲状腺超音波検査診断サポート AI の開発**
 - 1) 福島県立医大 甲状腺内分泌学講座、
 - 2) 山梨大学大学院 総合研究部 工学域古屋 文彦（ふるや ふみひこ）¹⁾、中野恵一¹⁾、安藤英俊²⁾
4. **粘液水腫を伴った術後甲状腺機能低下症の1例**
 - 1) 山形大学医学部附属病院第三内科、
 - 2) 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻臨床看護学分野天笠 仁（あまがさ じん）¹⁾、武田一馬¹⁾、大沼陸¹⁾、相馬祥子¹⁾、芳賀博凱¹⁾、羽田幸里香¹⁾、高瀬薫¹⁾、長岡杏子¹⁾、柄澤繁¹⁾、諏佐真治²⁾
5. **治療抵抗性高血圧が腺腫摘出により軽快した Subclinical Cushing 症候群の一例**
 - 1) 福島県立医科大学会津医療センター 糖尿病内分泌代謝腎臓内科、
 - 2) 福島県立医科大学会津医療センター 循環器内科橋本 重厚（はしもと しげあつ）¹⁾、長谷川浩司¹⁾、佐藤敦也¹⁾、星野弘尊²⁾、玉川和亮²⁾、鶴谷善夫²⁾

6. 腫瘍の増大とともに尿中ノルメタネフリンが高値となり診断に至った褐色細胞腫の

1 例

- 1) 福島県立医科大学会津医療センター 糖尿病内分泌代謝腎臓内科、
- 2) 総合南東北病院 泌尿器科、
- 3) 総合南東北病院 病理部

橋本 重厚（はしもと しげあつ）¹⁾、橋本樹²⁾、鈴木正通³⁾

■休憩■

14 : 00～14 : 10

■一般演題Ⅱ■

14 : 10～15 : 05

座長 古屋 文彦 （福島県立医科大学 甲状腺内分泌学講座）

7. 褐色細胞腫クリーゼに対し両側副腎摘出を行い救命しえた MEN2A の 1 例

- 1) 岩手医科大学附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科、
- 2) 同 外科、
- 3) 同 救急科

田口 真理奈（たぐち まりな）¹⁾、瀬川利恵¹⁾、黒田咲季¹⁾、千葉拓¹⁾、
吉田絵里子¹⁾、千田愛¹⁾、長谷川豊¹⁾、高橋義彦¹⁾、石垣泰¹⁾、梅邑晃²⁾、菅重典³⁾

8. 甲状腺未分化癌・食道扁平上皮癌の重複癌に対してペムブロリズマブを使用した
1 例

弘前大学医学部附属病院 内分泌代謝内科

磯崎 文哉（いそざき ふみや）、村澤 真吾、一戸 慧和、関口 泰征、臼谷 真理、
水尻 諭、高安 忍、藤田 征弘

9. クラインフェルター症候群に原発性副腎皮質機能低下症を併発した一例

東北医科薬科大学病院

佐藤 圭祐（さとう けいすけ）、山形聡、達増みずき、中田有紀、宗像佑一郎、
澤田正二郎、蔭山和則

10. ACTH 依存性クッシング症候群の疑いで紹介となった先端巨大症の一例

- 1) 福島県立医科大学附属病院 糖尿病内分泌代謝内科、
- 2) 福島県立医科大学附属病院 脳神経外科

堀田 悠貴（ほった ゆうき）¹⁾、取出 俊平¹⁾、根本 雄飛¹⁾、山口 瑞希¹⁾、
神宮字 伸哉²⁾、藤井 正純²⁾、島袋 充生¹⁾

11. 巨大 GH 産生 PitNET に伴う糖尿病の治療後に発症した下垂体卒中の一例

- 1) 福島県立医科大学附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科、
- 2) 福島県立医科大学附属病院 脳神経外科

安田 祐季（やすだ ゆうき）¹⁾、堀田悠貴¹⁾、加藤瞳¹⁾、取出俊平¹⁾、山崎侑典¹⁾、
田辺隼人¹⁾、鴻野央征¹⁾、神宮字伸哉²⁾、藤井正純²⁾、島袋充生¹⁾

12. 手足の肥大と頭部の皮膚肥厚を呈した 60 代男性

- 1) つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科、
2) 弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座
鈴木 暖乃（すずき はるの）¹⁾、若松 仁愛¹⁾、小杉 愛¹⁾、寺田 明秀¹⁾、
近澤 真司¹⁾、當麻 景章²⁾、二川原 健¹⁾

■休憩■

15 : 05～15 : 20

■教育講演■

15 : 20～16 : 15

座長 志村 浩己 （福島県立医科大学 臨床検査医学講座）

『エピゲノムが切り拓く内分泌学の次章』

東北大学大学院医学系研究科
細胞生物学講座分子代謝生理学分野

教授 酒井 寿郎先生

■休憩■

16 : 15～16 : 25

■一般演題Ⅲ■

16 : 25～17 : 10

座長 二川原 健 （つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科）

13. ヨウ素過剰摂取により高度甲状腺機能低下症と甲状腺腫大をきたした一例

- 1) しぶや甲状腺クリニック、
2) 伊藤病院
小菅 由果（こすが ゆか）¹⁾、渋谷 洋¹⁾、吉村 弘²⁾

14. 幻覚、構音障害を伴った甲状腺機能低下症の 1 例

- 1) 公立置賜総合病院 内科（代謝・内分泌）、
2) 公立置賜総合病院 脳神経内科
石井 康大（いしい こうた）¹⁾、齋藤瑞希²⁾、都甲光瑠²⁾、高橋なおみ²⁾、岡部裕真²⁾、小川恭司¹⁾、小林卓矢¹⁾、鹿間幸弘²⁾、江口英行¹⁾

15. 糖尿病性ケトアシドーシスを契機に診断したクッシング病の一例

- 1) 福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座、
2) 福島県立医科大学 脳神経外科学講座
猪狩 翔吾（いがり しょうご）¹⁾、川上琉¹⁾、安田祐季¹⁾、山口瑞希¹⁾、鴻野央征¹⁾、
神宮宇伸哉²⁾、藤井正純²⁾、島袋充生¹⁾

16. 自覚症状が乏しく診断に時間を要した副腎皮質癌の一例

- 1) 東北大学病院 卒後研修センター、
- 2) 東北大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科、
- 3) 東北大学病院 病理部、
- 4) 東北大学病院 泌尿器科

清水 悠生（しみず ゆうき）¹⁾、手塚雄太²⁾、山崎有人³⁾、黒澤聡子²⁾、小野美澄²⁾、
川崎芳英⁴⁾、伊藤明宏⁴⁾、鈴木貴³⁾、今井淳太²⁾、菅原明²⁾、片桐秀樹²⁾

17. 褐色細胞腫・パラガングリオーマの術前後の耐糖能変化

弘前大学医学部内分泌代謝内科

高安 忍（たかやすしのぶ）、祐川真之介、磯崎文哉、関口泰征、臼谷真理、
村澤真吾、藤田征弘

■休憩■

17 : 10～17 : 20

■特別講演■

17 : 20～18 : 15

座長 鈴木 悟（福島県立医科大学 甲状腺・内分泌センター）

『先天性甲状腺機能低下症の分子遺伝学』

慶應義塾大学医学部小児科学教室

教授 鳴海 覚志先生

■閉会の辞■

18 : 15

福島県立医科大学 甲状腺・内分泌センター 鈴木 悟

血液検査で見つかる！原発性アルドステロン症

原発性アルドステロン症

アルドステロン・レニンの 測定は有用です

- ▶ カリウム値が正常の場合もあり、特有の所見は高血圧のみといわれています *1,2
- ▶ 本態性高血圧症に比べ、オッズ比で脳卒中 2.58, 冠動脈疾患 1.77, 心房細動 3.52, 心不全 2.05 倍のリスクがあります *2
- ▶ 片側性病変では副腎の摘出術で完治するといわれています *3

ルミパルス® アルドステロン試薬なら

標準化対応
(LC-MS/MSと
良好な相関性)*2

Non-RIA化
全自動・迅速測定が
可能

良好な再現性

ルミパルス Presto II / ルミパルス L2400 用	ルミパルスプレスト アルドステロン ルミパルスプレスト レニン
ルミパルス G1200 / ルミパルス G600 II 用	ルミパルス アルドステロン ルミパルス レニン

*1 日本内科学会雑誌第96巻第11号・平成19年11月10日
*2 「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」日本内分泌学会
*3 臨床化学 46:22-27, 2017.

※ 仕様および形状は、改良などのため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 「ルミパルス」「ルミパルスプレスト」は富士レビオ株式会社の登録商標です。



H.U.フロンティア

製造販売元

富士レビオ株式会社

【問い合わせ先】お客様コールセンター
☎ 0120-292-832



人類の歴史にはさまざまな挑戦者がいた。
 どんなに失敗しても、彼らの熱意や想いが
 何度も立ち上がらせ、その結果、常識を
 打ち破り新しい世界を見せてくれた。
 医薬はどうだ。
 世界一高い山に登り、宇宙や深海を探索
 できる時代に、私たちの体の中には未解決
 の課題が山積している。
 私たちにはやるべきことがある。
 助けなければならない人がいる。
 だから、挑む。住友ファーマ

 **Sumitomo Pharma**
 Innovation today, healthier tomorrows



第一薬品産業は
 健康第一をモットーとし
 みなさまの健康を支えます

薬価基準収載 処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

ヨウ素レシチン製剤

ヨウレチン[®] 錠「100」

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等
 情報等については電子化された添付文書をご参照下さい。

製造販売元

① **第一薬品産業株式会社**

〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町15-12 兜町MOCビル

TEL: 03 (3666) 6773 FAX: 03 (6206) 2662

WEB: <https://j-ichiyaku.com/>

2025年4月作成

週に1回の投与で、 治療※に新たな可能性を。

※重症成人成長ホルモン分泌不全症の治療

「成人成長ホルモン分泌不全症(重症に限る)」の効能又は効果に係る項目を抜粋

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2.2 悪性腫瘍のある患者[成長ホルモンが細胞増殖作用を有するため。]
- 2.3 妊婦又は妊娠している可能性のある女性[9.5参照]

4. 効能又は効果

〈5mg・10mg〉

○成人成長ホルモン分泌不全症(重症に限る)

5. 効能又は効果に関連する注意

〈成人成長ホルモン分泌不全症〉

5.1 本剤の適用は、成人成長ホルモン分泌不全症と診断された患者のうち、重症の基準に該当する患者に限定すること。診断及び重症の基準は、最新の「厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 間脳下垂体機能障害に関する調査研究班 成人成長ホルモン分泌不全症の診断と治療の手引き」の病型分類を参照すること。

6. 用法及び用量

〈成人成長ホルモン分泌不全症〉

通常、ソマブシタン(遺伝子組換え)として1.5mgを開始用量とし、週1回、皮下注射する。なお、開始用量は患者の状態に応じて適宜増減する。その後は、患者の臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I(IGF-I)濃度等の検査所見に応じて適宜増減するが、最高用量は8.0mgとする。

7. 用法及び用量に関連する注意

〈効能共通〉

7.1 本剤は週1回投与する薬剤であり、同一曜日に投与させること。

7.2 投与を忘れた場合は、あらかじめ定めた投与日から3日以内であれば、気づいた時点で直ちに投与し、その後はあらかじめ定めた曜日に投与すること。投与日から3日を超えていれば投与せず、次のあらかじめ定めた曜日に投与すること。なお、週1回投与の定めた曜日を変更する必要がある場合は、前回投与から少なくとも4日間以上間隔を空けること。

〈成人成長ホルモン分泌不全症〉

7.3 開始用量は、患者の年齢、性別、合併症等の患者の状態に応じて適宜増減すること。通常は1.5mgから投与を開始するが、60歳超の患者では1.0mg、経口エストロゲン服用中の女性患者では2.0mgを目安に投与を開始すること。中等度の肝機能障害患者では、低用量から投与を開始する等、慎重に投与すること。[9.3.2、9.8、10.2参照]

7.4 投与量は、臨床症状及び血清IGF-I濃度により調整すること。投与開始後、2〜4週間に1回を目安に投与量の調整を行い、増量する場合は1回あたり0.5mg〜1.5mgを目安とする。その後も定期的に血清IGF-I濃度を測定し、基準範囲上限を超えないようにする。副作用の発現や血清IGF-I濃度が基準範囲上限を超えた場合は、投与量の減量、一時的な投与中止等、適切な処置を行うこと。[8.5、8.7、17.1.1、17.1.2参照]

7.5 加齢に伴い生理的な成長ホルモンの分泌量や血清IGF-I濃度が低下することが知られている。本剤投与による症状の改善が認められなくなり、かつ本剤を投与しなくても血清IGF-I濃度が基準範囲内にある場合は、投与中止を考慮すること。

8. 重要な基本的注意

〈効能共通〉

8.1 成長ホルモンは、インスリン感受性を低下させるため、本剤の投与により血糖値、HbA1cの上昇があらわれることがある。定期的に血糖値、HbA1c等を測定し、異常が認められた場合は、投与量の減量又は一時的な投与中止等、適切な処置を行うこと。[9.1.1、11.1.2参照]

8.2 甲状腺機能低下が顕在化又は悪化する可能性があるため、甲状腺機能を定期的に検査すること。必要に応じて、適切な治療を行うこと。[10.2参照]

8.3 本剤の投与により良性頭蓋内圧亢進の症状が悪化又は再発する可能性があるため、患者の状態を十分に観察すること。視覚異常、頭痛、悪心又は嘔吐が認められた場合は、本剤の投与を中止するか、投与量を減量するとともに、視神経乳頭浮腫の有無を確認するために眼底検査の実施を検討すること。

8.4 本剤の投与中に副腎皮質機能が低下し、血清コルチゾール値の低下や中枢性(二次性)副腎皮質機能低下症が顕在化することがあるため、患者の状態を十分に観察すること。[10.2参照]

8.5 本剤と本剤以外のホルモン剤を併用する場合には、併用するホルモン剤が血清IGF-I濃度に影響を及ぼすことがあるため、慎重に血清IGF-I濃度をモニタリングすること。[7.4、10.2参照]

8.6 本剤の自己注射にあたっては、以下の点に留意すること。

- ・投与方法について十分な教育訓練を実施したのち、患者自ら確実に投与できることを確認した上で、医師の管理指導の下で実施すること。
- ・全ての器具の安全な廃棄方法について指導を徹底すること。
- ・添付されている取扱説明書を必ず読むよう指導すること。

〈成人成長ホルモン分泌不全症〉

8.7 本剤の投与により浮腫、関節痛等があらわれることがあるため、観察を十分に行い、異常が認められた場合は投与量の減量又は投与中止を考慮すること。[7.4参照]

8.8 本剤の治療は、内分泌専門医もしくはその指導の下で行うこと。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 糖尿病患者、耐糖能異常のある患者又は糖尿病の危険因子を持つ患者

糖尿病患者では、投与開始前に血糖(血糖値、HbA1c等)及び糖尿病合併症(糖尿病網膜症等)の病勢をコントロールしておくこと。投与開始後は定期的に血糖値、HbA1c等を測定し、また、糖尿病合併症(糖尿病網膜症等)を含め、患者の状態を注意深く観察すること。必要に応じて、糖尿病用薬の投与量の調整を行うこと。投与開始後に糖尿病の症状の顕在化又は悪化が認められた場合は、本剤の投与量の減量又は一時的な投与中止等、適切な処置を行うこと。耐糖能異常のある患者又は糖尿病の危険因子を持つ患者(肥満、家族歴に糖尿病を持つ患者等)では、慎重に観察すること。糖尿病が顕在化することがある。[8.1、10.2、11.1.2参照]

9.1.2 脳腫瘍の既往のある患者

定期的に画像診断を実施し、脳腫瘍の発現や再発の有無を注意深く観察すること。成長ホルモンは、細胞増殖作用を有し、国内及び海外臨床試験において成長ホルモン投与後に脳腫瘍の再発が報告されている。

9.1.3 心疾患を有する患者

ときに一過性の浮腫があらわれることがある。

10. 相互作用

10.2 併用注意(併用に注意すること) 薬剤名等;主にCYP3Aで代謝される薬剤 性ホルモン製剤、抗てんかん薬、シクロスポリン等 糖質コルチコイド[8.4参照] 経口エストロゲン[7.3、8.5参照] 糖尿病用薬 インスリン製剤、ヒグアナイド系薬剤、スルホニルウレア剤、速効型インスリン分泌促進薬、α-グルコシダーゼ阻害剤、チアゾリジン系薬剤、DPP-4阻害剤、GLP-1受容体作動薬、SGLT2阻害剤等[9.1.1参照] 甲状腺ホルモン[8.2参照]

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるため、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 甲状腺機能亢進症(頻度不明)

11.1.2 糖尿病(頻度不明)

耐糖能低下があらわれ、糖尿病を発症することがある。[8.1、9.1.1参照]

11.1.3 痙攣(頻度不明)

11.1.4 ネフローゼ症候群(頻度不明)

11.2 その他の副作用(1%以上)

〈成人成長ホルモン分泌不全症〉

頭痛、浮動性めまい、感覚鈍麻、関節痛、疲労、末梢性浮腫、体重増加、血中クレアチンホスホキナーゼ増加

21. 承認条件

医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

■その他の注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。

長時間作用型ヒト成長ホルモンアナログ製剤

薬価基準収載

ソグロューヤ®

SOGROYA® Subcutaneous Injection 一般名:ソマブシタン(遺伝子組換え)

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

「成人成長ホルモン分泌不全症(重症に限る)」に対しては5mg製剤および10mg製剤の2つの規格をご使用いただくことが可能です。

製造販売元(資料請求先)

ノボ ルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

www.novonordisk.co.jp

JP23SOM00121
(2023年12月作成)

超音波診断が求めた 3つの未来

富士フィルムの考える、これからの超音波画像が備えなければならない5つの条件：
正確性、再現性、効率性、視認性、AI技術※の活用。これらの条件を実現していくためのテクノロジーやイノベーションを画像ブランド「DeepInsight」のもとで提供し、超音波画像の理想形をめざしていきます。「ARIETTA」は医療の現場から超音波診断の未来を創造していきます。



ARIETTA 850 DeepInsight

診断をさらに「深める」
超音波画像の新しいリアリティ



ARIETTA 750 DeepInsight

超音波診断の未来を奏でる
画質と機能の進化形



ARIETTA 650 DeepInsight

超音波のルーチン検査が変わる
未来基準の「画質」と「使いやすさ」

超音波画像の未来がはじまる **DeepInsight**

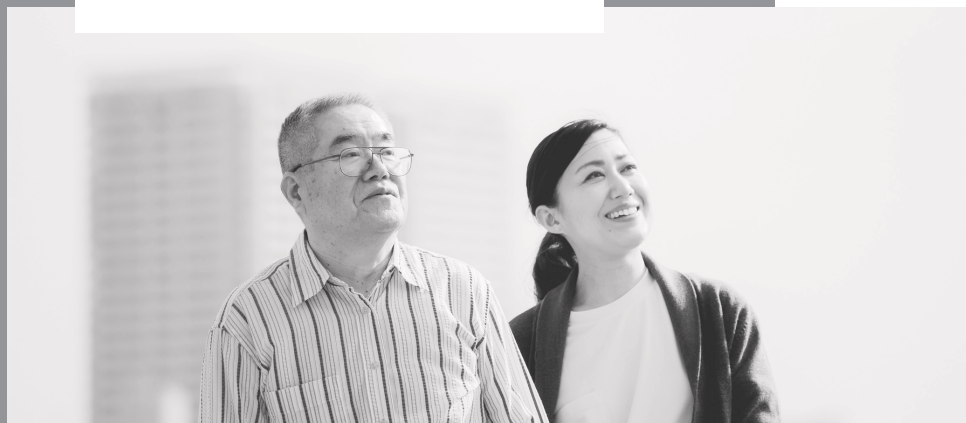


●FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。 ●ARIETTA、DeepInsight は富士フイルム株式会社の登録商標です。 ●ALOKA はアロカ株式会社の登録商標です。 ●ARIETTA 650 は ARIETTA 650 DeepInsight と呼称します。
●ARIETTA 750 は ARIETTA 750 DeepInsight と呼称します。 ●ALOKA ARIETTA 850 は ARIETTA 850 DeepInsight と呼称します。 ※AI 技術のひとつである機械学習を用いて開発・設計したものです。実装後に自動的に装置の性能・精度は変化することはありません。
販売名：超音波診断装置 ARIETTA 650 認証番号：303ABBZX00059000 販売名：超音波診断装置 ARIETTA 750 認証番号：301ABBZX00007000 販売名：超音波診断装置 ALOKA ARIETTA 850 認証番号：228ABBZX00147000



いのちと向き合う人を 支えたい

小さな怪我、いのちに関わる大きな病。
医療に関わる人たちが最善の医療を提供するために。
患者様が希望を持って病と向き合うために。
最新の医療情報をお届けし、
より良い医療機器をご提案することが使命。
私たちはサンセイ医機株式会社です。



SNS

サンセイ医機株式会社

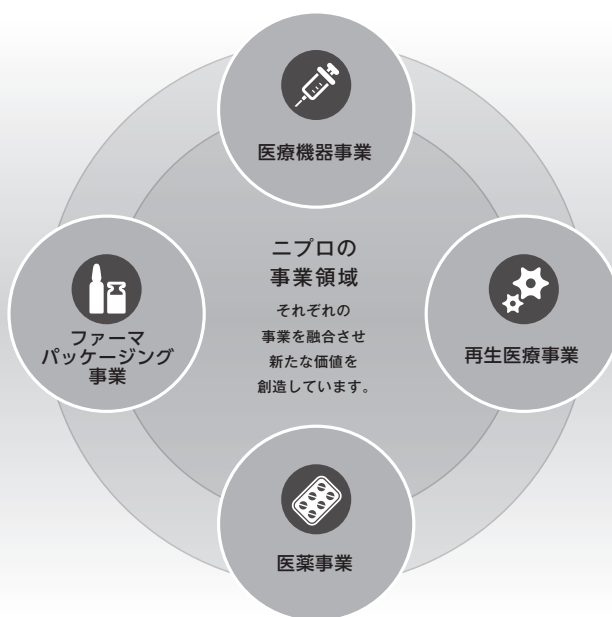
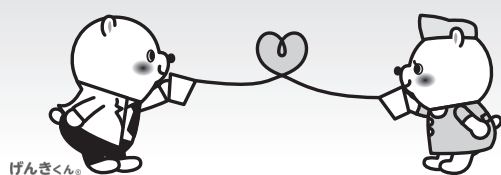
つなぐ、人と未来。
OLBA
GROUP

本店：〒963-8822 福島県郡山市昭和二丁目11番5号 TEL 024-944-1157

福島営業所 024-545-3041 郡山営業所 024-944-1127 会津営業所 0242-39-6801 いわき営業所 0246-27-2300 原町営業所 0244-23-4611 東京営業所 042-370-6531
仙台営業所 022-746-8875 栃木営業所 0289-72-0155 物流センター 0243-62-0155

すべての いのちに、 よろこびを。

私たちは、これからも大切な「健康」を支える製品と技術を提供し世界中の人々の豊かな暮らしを支えていきます。



(資料請求先)

ニプロ株式会社

大阪府摂津市千里丘新町3番26号
<https://www.nipro.co.jp/>

医療機器についてのお問い合わせ
(医療機器情報室)
☎0120-226-410

医薬品についてのお問い合わせ
(医薬品情報室)
☎0120-226-898

2023年8月作成 (K1)
【審2307206049】

まだないくすりを 創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

www.astellas.com/jp/

明日は変えられる。

 **astellas**
アステラス製薬株式会社

Canon

i が描く新たな地平。

アプリオが変わる。Aplio i-series が新しい頭脳を持つ。

先進技術を搭載し、超音波診断装置に革新をもたらした Aplio i-series の誕生から5年。

Aplio i-series は、コアとなるCPU/GPUを刷新し、設計段階で機械学習を行い*、

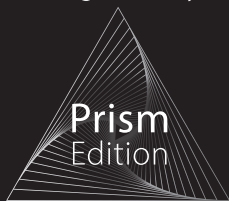
キヤノンが培った先進の画像技術、ワークフロー、アプリケーションをより先鋭化しました。

超音波診断における、さまざまな診療領域・診断ニーズをハイレベル ワンストップで実現します。

Aplio i-series / Prism Edition の誕生です。 * 自己学習機能を有していません。



Image Quality



Application

Work flow

オールインワンの1台をキヤノンから

Aplio i-series Prism Edition

※Ai: Aplio i-seriesの略です。

【一般的名称】 汎用超音波画像診断装置【製造販売元】 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

【販売名】 超音波診断装置 Aplio i700 TUS-AI700【認証番号】 228ABBZX00022000 / 【販売名】 超音波診断装置 Aplio i800 TUS-AI800【認証番号】 228ABBZX00021000

【販売名】 超音波診断装置 Aplio i900 TUS-AI900【認証番号】 228ABBZX00020000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

医療・健康ニーズに応えて、
人々の健康・福祉にいっそう貢献したい。



患者さんのために、わたしたちにできることがきっとある。
これからも医療・健康ニーズをとらえ、独創的な新薬を開発してまいります。



持田製薬株式会社

<https://www.mochida.co.jp/>

 Isturisa®
(osilodrostat)

劇薬 処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

副腎皮質ホルモン合成阻害剤

薬価基準収載



イスツリサ錠 1mg
5mg

ISTURISA tablets 1mg, 5mg (オシロドロスタットリン酸塩)

効能又は効果、用法及び用量、
禁忌を含む注意事項等情報については
最新の電子添文をご参照ください。



文献請求先及び問い合わせ先
レコルダティ・レア・ディーズ・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂4-8-18

製造販売
レコルダティ・レア・ディーズ・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂4-8-18

お問い合わせ窓口：03-4510-2922
受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝祭日及び当社休日を除く)

 RECORDATI
RARE DISEASES

LAC/JP/PRO/IST/HCP/Apr-2024/76
2024年4月作成



薬価基準収載

ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤

プラリア[®] 皮下注60mg
シリンジ

一般名 / デノスマブ(遺伝子組換え)
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品※

※注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等につきましては、電子添文をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

提携

AMGEN[®]

2024年3月作成

AMGEN

甲状腺眼症治療用IGF-1R阻害剤



薬価基準収載

テッペーザ[®] 点滴静注用
500mg

新発売

TEPEZZA[®] テプロツムマブ(遺伝子組換え)凍結乾燥製剤

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については、
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売 **アムジェン株式会社**

東京都港区赤坂九丁目7番1号

[文献請求先及び問い合わせ先] メディカルインフォメーションセンター 0120-790-549

TPZ256006RM1
2025年3月作成



毎分とどく。
リアルタイムでわかる。



FreeStyle
Libre 2

アボットジャパン合同会社

お客様
相談窓口

☎ 0120-37-8055

営業時間 8:00-20:00(平日)、
8:00-17:00(祝日) ※土日除く

✉ adc-cs.jp@abbott.com
<https://www.myFreeStyle.jp/>

Abbott

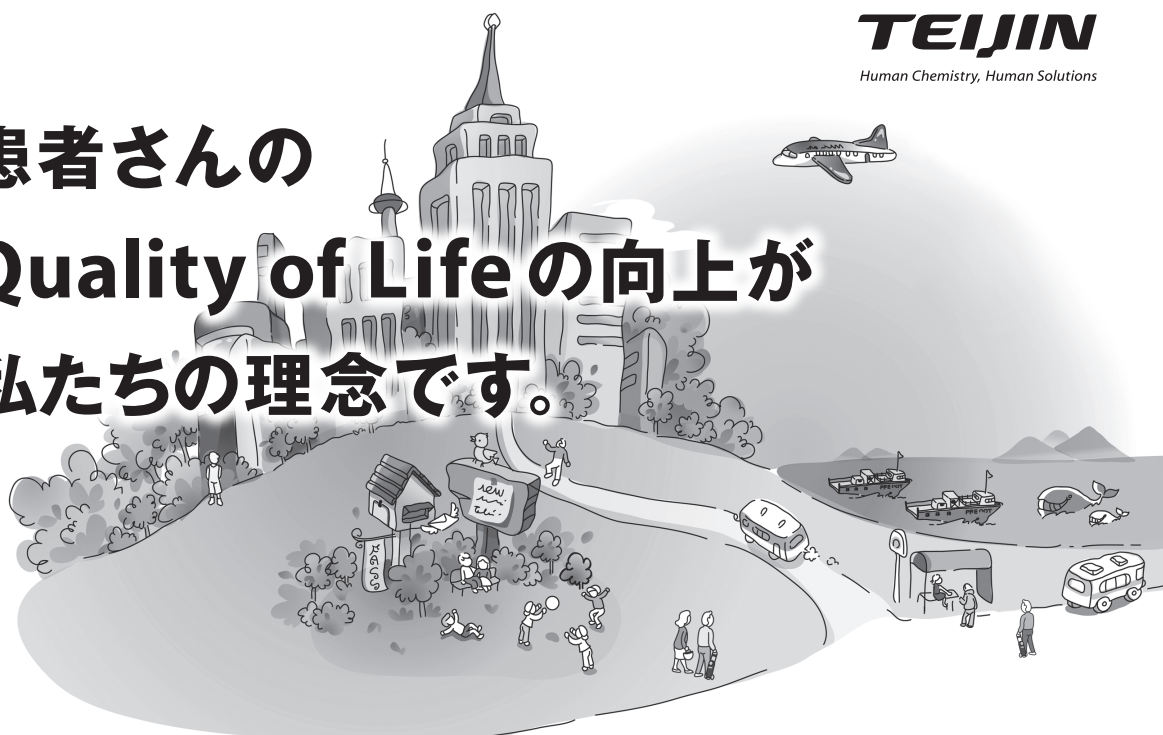
販売名: FreeStyle リブレ 2 一般的名称: グルコースモニタシステム 承認番号: 30300BZX00119000
©2025 Abbott. All Rights Reserved. 「FreeStyle」、「リブレ」、「FreeStyle リブレセンサー」と関連するブランドマークは Abbott がその権利を有しています。

ADC-84699 v2.0 05/25

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

患者さんの Quality of Lifeの向上が 私たちの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD003-TB-2103-1



希少疾病に、
JCRのできること。

JCRの医薬品を、世界中の患者の皆さんへ。

医薬品を通して人々の健康に貢献するために

JCRは、長年にわたって、希少疾病用医薬品の開発に取り組んでいます。治療薬を待ち望む多くの患者の皆さんと家族の思いに一日も早く応えるため、独自のバイオ技術・細胞治療・再生医療技術を活かした付加価値の高い新薬の開発を進めています。

JCRファーマ 株式会社 〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL.0797-32-8591(代) 東京証券取引所プライム市場上場 証券コード 4552 www.jcrpharm.co.jp



長時間作用型遺伝子組換えヒト成長ホルモン製剤

薬価基準収載

エヌジェンラ[®]皮下注 24mg 60mg ペン

ソムアトロゴン (遺伝子組換え) 注

Ngenla Inj. 24mg・60mg Pens

生物由来製品 処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含むその他の注意」等については、電子化された添付文書をご参照ください。



製造販売元

ファイザー株式会社

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

文献請求先及び製品の問い合わせ先：
製品情報センター 学術情報ダイヤル 0120-664-467
<https://pfizerpro.jp/> (PfizerPRO) にも製品関連情報を掲載

販売情報提供活動に関するご意見：
0120-407-947
<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/contact/index.html>

NGL72L001F

2025年2月作成



劇薬、処方箋医薬品^{*}
放射性医薬品／褐色細胞腫・パラガングリオーマ治療薬

薬価基準収載

ライアットMIBG-I131静注

放射性医薬品基準 3-ヨードベンジルグアニジン (¹³¹I) 注射液

※注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については電子添文をご参照ください。



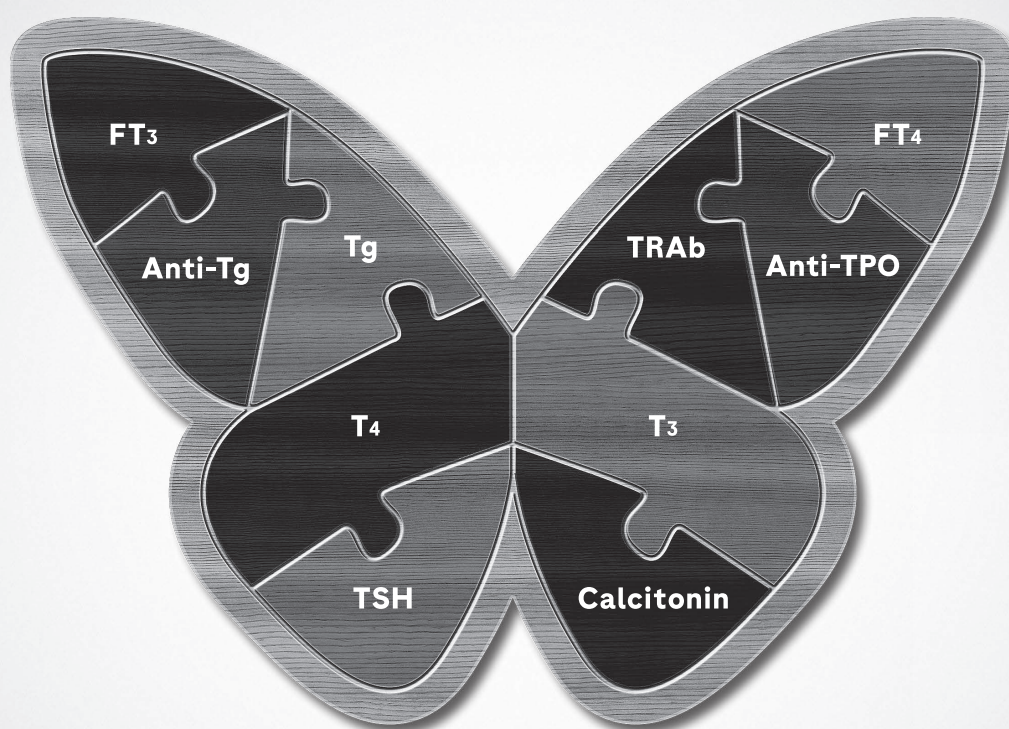
製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先 TEL 03-3538-3624
〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2022年3月作成

甲状腺の免疫検査。
ロシュだから、できることがある。
ロシュにしか、できないことがある。



（ 10種類の検査項目と、最速18分*の迅速測定。
専門領域に必要な検査ニーズをサポートします。 ）

多種多様な症状により診断が難しいとされる甲状腺疾患。
ロシュは、その課題に10種類の免疫検査項目で応えます。
さらに、最速18分*の迅速測定で、スムーズな診療前検査を実現。
診療レベルの向上と、患者さまの来院負担軽減に貢献します。

*:TRAbのみ27分測定。



ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
<https://www.roche-diagnostics.jp>
☎0120-600-152

diagnostics.roche.com

謝辞

【広告協賛企業】

富士レビオ株式会社
住友ファーマ株式会社
第一薬品産業株式会社
テルモ株式会社
ノボノルディスクファーマ 株式会社
富士フイルムメデイカル株式会社
サンセイ医機株式会社
協和キリン株式会社
ニプロ株式会社
アステラス製薬株式会社
持田製薬株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
レコルダティ・レア・ディジーズ・ジャパン株式会社
第一三共株式会社
アムジェン株式会社
帝人ヘルスケア株式会社
アボットジャパン合同会社
JCR ファーマ株式会社
ファイザー株式会社
PDR ファーマ株式会社
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
キエジ・ファーマ・ジャパン株式会社

【企業展示】

アレクシオンファーマ合同会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

以上23社（順不同）
ご協賛いただきました各社のみなさまへ
この場をおかりし御礼申し上げます。



遺伝子組換え型ヒトレプチン製剤

処方箋医薬品^注

薬価基準収載

メトレプチン 皮下注用

11.25mg「キエジ」

注射用メトレプチン(遺伝子組換え)

METRELEPTIN for subcutaneous Injection [Chiesi]

一般名：メトレプチン(遺伝子組換え)

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む
注意事項等情報等については電子添文を参照ください。

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

キエジ・ファーマ・ジャパン株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

MTL020_2410
2024年10月作成